



平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信[日本基準](連結)

平成 24 年 10 月 30 日

上場会社名 株式会社ニッセイ

上場取引所

東証二部・名証二部

コード番号 6271

URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名)代表執行役執行役社長 (氏名) 藤井 明

問合せ先責任者 (役職名)経理部長

(氏名) 織田 伊津夫 TEL (0566)92-1151(代)

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 11 月 14 日

配当支払開始予定日 平成 24 年 11 月 22 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 2 四半期	7,360	(3.3)	388	(50.8)	495	(43.2)	144	(73.0)
24 年 3 月期第 2 四半期	7,614	(8.1)	789	(4.0)	871	(2.9)	535	(3.3)

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 2 四半期 740 百万円 (%) 24 年 3 月期第 2 四半期 302 百万円 (%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株 当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 3 月期第 2 四半期	5	21	-	-
24 年 3 月期第 2 四半期	19	31	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25 年 3 月期第 2 四半期	44,648		41,755		93.5	
24 年 3 月期	46,807		42,801		91.4	

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 2 四半期 41,755 百万円 24 年 3 月期 42,801 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
24 年 3 月期	-	10	00	-	11	00	
25 年 3 月期	-	11	00	-	-	-	
25 年 3 月期 (予想)	-	-	-	16	00	27	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当金の内訳 記念配当 5 円 00 銭 (25 年 3 月期末)

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,400	0.9	1,420	2.4	1,620	7.5	770	25.6	27	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	29,194,673株	24年3月期	29,194,673株
期末自己株式数	25年3月期2Q	1,460,462株	24年3月期	1,460,361株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	27,734,265株	24年3月期2Q	27,734,533株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中であります。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成24年11月9日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定であります。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.3
3. 四半期連結財務諸表	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P.9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.9
(6) セグメント情報等	P.9
4. 補足情報	P.11
(1) 経営成績	P.11
(2) 製品別売上高及び海外売上高	P.11
(3) 設備投資及び減価償却費	P.11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかに回復しつつあるものの、円高の長期化や欧州政府債務問題、中国経済の減速など、先行きの不透明感が急速に高まっております。

当社グループを取り巻く環境におきましても、長引く円高や世界経済の減速等を背景に国内国外ともに設備投資需要が伸び悩みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、7,360百万円(前年同四半期比3.3%減)となりました。

利益面におきましては、売上高の減少による粗利益の減少、中国製造子会社の開業にかかわる経費の計上等により、営業利益388百万円(同50.8%減)、経常利益は495百万円(同43.2%減)となりました。また、特別損失として投資有価証券評価損の発生があり、四半期純利益は144百万円(同73.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

減速機

国内売上は4,023百万円(前年同四半期比0.1%減)となりました。海外売上はアジア向けの減少により1,220百万円(同12.4%減)となり、減速機合計としては5,243百万円(同3.2%減)となりました。

利益面におきましては、売上高の減少による粗利益の減少、中国製造子会社の開業にかかわる経費の計上等により、セグメント利益322百万円(同44.6%減)となりました。

歯車

国内売上は電動工具用歯車の減少等により1,972百万円(同3.0%減)となりました。海外売上は北米市場向け電動工具用歯車の減少により68百万円(同19.8%減)となり、歯車合計としては、2,041百万円(同3.7%減)となりました。

利益面におきましては、売上高の減少による粗利益の減少、製造原価の増加等により、セグメント利益12百万円(前年同四半期は132百万円)となりました。

不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は75百万円(前年同四半期比0.7%増)、セグメント利益は49百万円(同3.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

流動資産は15,776百万円(前連結会計年度末比5.6%増)となりました。これは、主として有価証券が939百万円増加したことによるものであります。

固定資産は28,872百万円(同9.4%減)となりました。これは、主として有形固定資産のその他に含まれている土地が290百万円増加したものの、投資有価証券が時価の下落、流動資産の有価証券への振替等により3,194百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は44,648百万円(同4.6%減)となりました。

負債

流動負債は1,964百万円(同19.7%減)となりました。これは、主として未払法人税等が315百万円、流動負債のその他に含まれている未払金が132百万円減少したことによるものであります。

固定負債は928百万円(同40.5%減)となりました。これは、主として投資有価証券の時価評価等により繰延税金負債が499百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,892百万円(同27.8%減)となりました。

純資産

純資産合計は41,755百万円(同2.4%減)となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が909百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年9月28日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限る方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,174	1,201
受取手形及び売掛金	3,936	3,730
有価証券	7,382	8,321
製品	263	243
仕掛品	1,475	1,484
原材料及び貯蔵品	423	474
その他	281	320
貸倒引当金	0	1
流動資産合計	14,936	15,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,452	4,355
機械装置及び運搬具(純額)	3,195	3,163
その他(純額)	2,713	3,054
有形固定資産合計	10,361	10,573
無形固定資産		
	105	215
投資その他の資産		
投資有価証券	18,502	15,308
その他	2,907	2,777
貸倒引当金	5	2
投資その他の資産合計	21,404	18,083
固定資産合計	31,871	28,872
資産合計	46,807	44,648
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	508	467
未払法人税等	506	190
未払費用	944	958
その他	485	348
流動負債合計	2,445	1,964
固定負債		
退職給付引当金	527	406
役員退職慰労引当金	119	112
繰延税金負債	889	389
その他	24	19
固定負債合計	1,560	928
負債合計	4,006	2,892

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	36,163	36,003
自己株式	1,283	1,283
株主資本合計	40,930	40,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,968	1,058
為替換算調整勘定	97	73
その他の包括利益累計額合計	1,870	985
純資産合計	42,801	41,755
負債純資産合計	46,807	44,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,614	7,360
売上原価	5,361	5,414
売上総利益	2,252	1,946
販売費及び一般管理費		
従業員給料	356	341
その他	1,106	1,216
販売費及び一般管理費合計	1,463	1,558
営業利益	789	388
営業外収益		
受取利息	65	50
受取配当金	74	60
物品売却益	50	34
その他	11	14
営業外収益合計	202	160
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	35	34
為替差損	43	12
デリバティブ評価損	30	-
デリバティブ費用	5	5
その他	4	1
営業外費用合計	120	54
経常利益	871	495
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	-	217
その他	0	0
特別損失合計	1	218
税金等調整前四半期純利益	870	277
法人税、住民税及び事業税	281	185
法人税等調整額	52	51
法人税等合計	334	133
少数株主損益調整前四半期純利益	535	144
四半期純利益	535	144

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	535	144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	848	909
為替換算調整勘定	10	24
その他の包括利益合計	838	884
四半期包括利益	302	740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302	740
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	870	277
減価償却費	654	528
退職給付引当金の増減額(は減少)	146	120
貸倒引当金の増減額(は減少)	5	2
受取利息及び受取配当金	140	111
支払利息	0	0
固定資産売却損益(は益)	0	0
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損益(は益)	-	217
売上債権の増減額(は増加)	17	207
たな卸資産の増減額(は増加)	212	38
仕入債務の増減額(は減少)	595	47
その他の流動負債の増減額(は減少)	30	7
その他	54	58
小計	397	979
利息及び配当金の受取額	171	150
利息の支払額	0	0
法人税等の支払額	284	498
法人税等の還付額	5	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	288	630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	160
有価証券の売却及び償還による収入	2,000	1,904
有形固定資産の取得による支出	650	838
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	9	122
投資有価証券の取得による支出	535	1,524
投資有価証券の売却及び償還による収入	50	500
保険積立金の解約による収入	-	40
貸付けによる支出	1	6
貸付金の回収による収入	5	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	860	201
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	4	4
自己株式の売却による収入	0	-
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	305	299
財務活動によるキャッシュ・フロー	309	304
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	13
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	849	137
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,056	-
現金及び現金同等物の期首残高	2,617	4,346
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,524	4,484

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,419	2,119	75	7,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高			3	3
計	5,419	2,119	78	7,617
セグメント利益	581	132	48	762

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	762
全社費用(注)	8
売上割引	35
四半期連結損益計算書の営業利益	789

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,243	2,041	75	7,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高			3	3
計	5,243	2,041	79	7,364
セグメント利益又は損失()	322	12	49	359

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	359
全社費用(注)	5
売上割引	34
四半期連結損益計算書の営業利益	388

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前第2四半期累計期間 (平成24年3月期 第2四半期累計)		当第2四半期累計期間 (平成25年3月期 第2四半期累計)		増減		当期予想 (平成25年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	7,614	100.0	7,360	100.0	253	3.3	15,400	100.0
営業利益	789	10.4	388	5.3	400	50.8	1,420	9.2
経常利益	871	11.5	495	6.7	376	43.2	1,620	10.5
当期(四半期)純利益	535	7.0	144	2.0	391	73.0	770	5.0

(2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		前第2四半期累計期間 (平成24年3月期 第2四半期累計)		当第2四半期累計期間 (平成25年3月期 第2四半期累計)		増減		当期予想 (平成25年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	5,419	71.2	5,243	71.3	175	3.2	11,050	71.7
	歯車	2,119	27.8	2,041	27.7	78	3.7	4,200	27.3
	不動産賃貸	75	1.0	75	1.0	0	0.7	150	1.0
	合計	7,614	100.0	7,360	100.0	253	3.3	15,400	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	1,392	25.7	1,220	23.3	172	12.4	2,600	23.5
	歯車	85	4.0	68	3.4	17	19.8	110	2.6
	合計	1,478	19.4	1,288	17.5	189	12.8	2,710	17.6

(注) 海外売上高の構成比は当該製品別売上高の構成比であります。

(3) 設備投資及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	前々期 (平成23年3月期)	前期 (平成24年3月期)	当期予想 (平成25年3月期)
	金額	金額	金額
設備投資額	695	1,485	1,800
減価償却費	1,348	1,293	1,170